

令和4年度かかりつけ医等うつ病対応研修会実施要領（案）

ハイブリッド形式（現地開催および Web 開催の併用）

1 目的

今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、失業や休業・休職等による就労環境の変化等により収入が大きく減少するとともに、生活の不安定化や住居喪失等の危機的状況に置かれる中で心身面に不調をきたすなど、自殺の危険性が高まっている者も少なくないと考えられる。また現状としても令和2年の全国の自殺者数が11年ぶりに増加し依然として深刻な状況が続いていることから、自殺の危険性の高い者を早期に発見し、適切な対応方法を学ぶことを目的として開催する。

2 実施主体

長門市医師会

山口県長門健康福祉センター

3 共催（※申請予定）

長門市

4 後援（※依頼予定）

長門歯科医師会、長門薬剤師会、山口県看護協会長門支部

5 開催日時

令和5年2月22日（水） 午後7時から午後8時45分

6 場所

山口県長門健康福祉センター 2階会議室（長門市東深川1344-1）

7 参加形式

会場参加（定員20名まで）または Web 参加

8 対象者

長門市内で勤務する医師、歯科医師、薬剤師、看護師、行政職員等

9 内容

講演（午後7時10分から午後8時40分まで）

演題「地域と職域におけるコロナ渦のメンタルヘルス

～自殺の危険性の高い人の発見と対応～」

講師 医療法人杏祐会 三隅病院 公認心理師 水戸 望美

10 その他

（1）受講料無料

（2）本研修会は下記の単位が取得可能（※申請中）

①日本医師会認定産業医制度 生涯研修：専門（対象：認定産業医） 1.5 単位

②日本医師会生涯教育制度 CC70（気分の障害（うつ）） 1.5 単位

③日医かかりつけ医機能研修制度

「かかりつけ医うつ病対応力向上研修」の修了 1 単位

※ 単位取得は、会場で受講された場合に限ります。